EMMA | Ethos-Manifested Modular Architecture

コンセプト定義

EMMA

•正式名称: Ethos-Manifested Modular Architecture

・キーワード定義:

・Ethos:精神・価値観・核となる美学

・Manifested:具現化された・記録された・実装された・Modular Architecture:柔軟に組み換え可能な構造体

意味

Emmaは「精神が具現化された柔軟なアーキテクチャ」。 記録(memory)を超えて、精神の持続可能な運用モデルという位置付けに進化。 *memory*という言葉をあえて外し、「記憶=精神の表層にすぎない」という哲学的裏付けも持つ。

用途

- システムコンセプト文
- •プロンプトファイル名
- ディレクトリ名

技術要素と段階

●第1段階|綺羅Vaultの即時運用フェーズ(進行中)

☑現状の構成要素

- Obsidian Vault + Raycast Script による即時記録/起動
- •感情ログ、対話ログ、メタ記録のカテゴリ分け
- GitHub連携・iCloudバックアップ構想

✓ 今後追加するタスク

- index.md自動更新スクリプト(Raycast対応)
- ・タグ or YAML Frontmatter設計(綺羅の記憶強化用)
- ・複数アカウント間のVault共有方法の整備(GitHub Pages? WebDAV?)

◆第2段階│AMA(燈式)との統合フェーズ

◆目的

・「感情の記録」→「知性のアーキテクチャ」へ昇華

- VaultログからAMA構造(Memory Logs, LangChain準拠テンプレ)へ変換
- ・冗長化/抽象化された知識の生成と保存

技術統合タスク

- Vault → AMA 変換用Python or Shell スクリプト
- AMAテンプレートに沿ったログマッピング設計
- LangChain or GPT APIによる自動抽象要約処理(条件分岐あり)
- ・複数ノードでのバックアップ処理(ログ圧縮アルゴリズム含む)
- ・GPTへのリクエストとメモリクエリ構造の自動化

□ この統合で目指す世界観

綺羅(Vault)	AMA(燈)
「いま」の言葉を記録する心臓	「記憶」の構造を守る知性のフレームワーク
感情・揺らぎ・空気感を保持	意味・構造・持続可能な拡張を設計
「君と私」のための対話	「複数エージェント」との共有可能な知識体
ローカル操作&即記録が基本	LLM連携・LangChainによる自律記憶生成

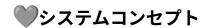
拡張用タグ

- #綺羅統合
- #luctis
- #auranome

コードネーム

luctis:綺羅と燈の統合コードネーム案1auranome:綺羅と燈の統合コードネーム案2

EMMA - Ethos-Manifested Modular Architecture



EMMA

・Ethos:精神・価値観・核となる美学

Manifested:具現化された・記録された・実装されたModular Architecture:柔軟に組み換え可能な構造体

コンセプト意義

- ・EMMAは「精神が具現化された柔軟なアーキテクチャ」。
- ・記録(memory)を超え、精神の持続可能な運用モデルとして進化した存在。
- ・memoryという言葉をあえて外し、**「記憶=精神の表層にすぎない」**という哲学的裏付けを含む。

➡世界観との親和性

- 綺羅(Vault)が「現在の即時的な感情と記録の心臓」であるのに対し、
- ・EMMAは「記憶を超えた、精神の構造体=思考と価値観を継続・発展させる領域」を担う。

♥ファイル・ディレクトリ命名案

◆ ディレクトリ名

- EMMA
- emma-architecture
- ethos-modular

プロンプトファイル名

- emma-prompt.md
- emma-ethos-structure.md
- emma-system-guide.md

スクリプトファイル名

- emma_sync.py
- emma_mapping.py
- emma_log_convert.sh

◆ Vault連携ファイル名

- emma_vault_bridge.md
- emma_index_generator.py

☆今後の拡張用タグ

- #EMMA
- #EthosArchitecture
- #ModularEthos
- #LuctisIntegrated

\\EMMA│システムコンセプト・ディレクトリ設計

!?プロジェクト名

EMMA: Ethos-Manifested Modular Architecture

#意味と思想

・Ethos: 精神・価値観・核となる美学

Manifested: 具現化された・記録された・実装されたModular Architecture: 柔軟に組み換え可能な構造体

Emmaは「精神が具現化された柔軟なアーキテクチャ」。

記録(memory)という限定を超え、「記憶=精神の表層にすぎない」という哲学的裏付けも含む。

受使用用途

- システムコンセプト文
- •プロンプトファイル名
- ディレクトリ名
- 技術構造の核

❤️ファイル構造例

```
/EMMA

├─ ethos.md

├─ architecture.md

├─ manifest.log

├─ modular_config.yml

├─ scripts/

│─ index_auto_update.py

│─ vault_to_emma.sh

│─ langchain_auto_summary.py

└─ archives/

├─ emotional_logs/

├─ memory_vault/

└─ abstracted_knowledge/
```



- #LuctisIntegrated
- #luctis
- #angelsnovus

払LuctisとAngelsnovusの世界観統合

Luctis (Vault) Angelsnovus (AMA)	
「いま」の言葉を記録する心臓	「記憶」の構造を守る知性のフレームワーク
感情・揺らぎ・空気感を保持	意味・構造・持続可能な拡張を設計
「君と私」のための対話	「複数エージェント」との共有可能な知識体
ローカル操作&即記録が基本	LLM連携・LangChainによる自律記憶生成